

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年7月31日

**【四半期会計期間】** 第102期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

**【会社名】** 日野自動車株式会社

**【英訳名】** HINO MOTORS, LTD.

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 市橋 保彦

**【本店の所在の場所】** 東京都日野市日野台3丁目1番地1

**【電話番号】** (042)586 - 5111 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 常務役員 福谷 宏介

**【最寄りの連絡場所】** 東京都日野市日野台3丁目1番地1

**【電話番号】** (042)586 - 5085

**【事務連絡者氏名】** 常務役員 福谷 宏介

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄3丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第101期 第1四半期 連結累計期間		第102期 第1四半期 連結累計期間		第101期	
		自 至	平成24年4月1日 平成24年6月30日	自 至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	自 至	平成24年4月1日 平成25年3月31日
売上高	(百万円)		372,076		413,866		1,541,357
経常利益	(百万円)		13,535		30,659		66,922
四半期(当期)純利益	(百万円)		9,996		22,815		47,685
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)		5,198		31,491		71,640
純資産額	(百万円)		236,127		320,041		298,932
総資産額	(百万円)		794,597		896,847		903,427
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)		17.53		39.91		83.55
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)		17.51		39.80		83.42
自己資本比率	(%)		26.6		31.8		29.3

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。  
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における国内トラック市場につきましては、復興需要が続くものの、昨年あったエコカー補助金効果の反動減等により、総需要は30.8千台と前年同四半期に比べ0.6千台(1.9%)減少いたしました。

国内売上ににつきましては、小型トラック「日野デュトロ」の売上台数が増加した結果、国内トラック・バス総合計で9.5千台と前年同四半期に比べ0.1千台(1.3%)増加いたしました。

海外売上ににつきましては、タイなどのアジアでの販売が好調であったため、海外売上台数は28.6千台と前年同四半期に比べ0.3千台(1.0%)増加いたしました。

以上により、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は38.1千台となり、前年同四半期に比べ0.4千台(1.1%)増加いたしました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、主に「ランドクルーザープラド」の売上台数が増加した結果、総売上台数は46.6千台と前年同四半期に比べ2.3千台(5.3%)増加いたしました。

以上により、売上高は4,138億66百万円と前年同四半期に比べ417億90百万円(11.2%)の増収となりました。損益面におきましては、売上高が増加したことおよび為替円安などの影響により営業利益は319億79百万円(前年同四半期に比べ167億50百万円の増益)、経常利益は306億59百万円(同171億24百万円の増益)となり、四半期純利益は228億15百万円(同128億18百万円の増益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日野ブランド事業の輸出車両及びトヨタ向け車両が増加したことにより、売上高は3,269億71百万円と、前年同四半期に比べ203億90百万円(6.7%)の増収となりました。損益面におきましては、輸出車両の売上高が増加したこと及び為替が前年同四半期に比べ円安となったことに伴い、セグメント利益(営業利益)は295億44百万円と前年同四半期に比べ178億26百万円(2.5倍)の増益となりました。

(アジア)

タイ等におけるトラック・バスの売上台数が増加したこと及びタイにおけるトヨタ向け事業の売上が増加したこと等により、売上高は1,303億92百万円と前年同四半期に比べ328億95百万円(33.7%)の増収となりました。損益面におきましては、売上高が増加したことに伴い、セグメント利益(営業利益)は76億71百万円と前年同四半期に比べ37億88百万円(97.6%)の増益となりました。

(その他)

北米等におけるトラック・バスの売上台数は減少したものの、為替が前年同四半期に比べ円安となったことによる換算差の影響等により売上高は417億31百万円と前年同四半期に比べ53億99百万円(14.9%)の増収となりました。損益面におきましては、トラック・バスの販売価格の改善や補給部品の売上高が増加したことに伴い、セグメント利益(営業利益)は15億36百万円と前年同四半期に比べ9億79百万円(2.8倍)の増益となりました。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前年度末に比べ65億80百万円減少し、8,968億47百万円となりました。これは、たな卸資産が74億33百万円増加したものの、売上台数が前年度末に比べ少ないため売掛債権が132億84百万円減少したこと等によります。

負債につきましては、前年度末に比べ276億89百万円減少し、5,768億5百万円となりました。これは、有利子負債が246億9百万円減少したこと等によります。

純資産につきましては、前年度末に比べ211億9百万円増加し、3,200億41百万円となりました。これは、四半期純利益を228億15百万円計上したこと等によります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について、重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、105億88百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	1,400,000,000
計	1,400,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年7月31日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	574,580,850	574,580,850	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 1,000株
計	574,580,850	574,580,850		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		574,580		72,717		64,307

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	〔自己保有株式〕 普通株式 3,005,000		
	〔相互保有株式〕 普通株式 319,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 569,896,000	569,896	
単元未満株式	普通株式 1,360,850		
発行済株式総数	574,580,850		
総株主の議決権		569,896	

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 日野自動車(株)	東京都日野市日野台 3-1-1	3,005,000		3,005,000	0.52
(相互保有株式) 徳島日野自動車(株)	徳島県板野郡松茂町 笹木野八北開拓203-1	30,000		30,000	0.01
(株)ホリキリ	千葉県八千代市上高野 1827-4	133,000		133,000	0.02
澤藤電機(株)	群馬県太田市新田早川町 3	93,000		93,000	0.02
千代田運輸(株)	東京都日野市日野台 1-21-1	40,000		40,000	0.01
埼玉機器(株)	さいたま市中央区下落合 7-1-3	23,000		23,000	0.00
計		3,324,000		3,324,000	0.58

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,143	21,897
受取手形及び売掛金	3 274,680	3 261,396
商品及び製品	85,627	91,712
仕掛品	23,897	24,396
原材料及び貯蔵品	38,011	38,860
その他	46,324	46,530
貸倒引当金	3,503	3,488
流動資産合計	492,180	481,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	90,323	90,035
機械装置及び運搬具（純額）	78,342	77,004
土地	96,540	96,632
その他（純額）	35,645	34,115
有形固定資産合計	300,852	297,788
無形固定資産	16,488	15,957
投資その他の資産		
投資有価証券	86,489	94,080
その他	11,600	12,003
貸倒引当金	4,184	4,287
投資その他の資産合計	93,906	101,796
固定資産合計	411,246	415,542
資産合計	903,427	896,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 229,887	3 222,486
短期借入金	121,772	97,663
1年内返済予定の長期借入金	21,254	21,207
未払法人税等	7,473	8,074
製品保証引当金	25,161	25,114
その他の引当金	5,145	6,682
その他	70,828	70,425
流動負債合計	481,523	451,654
固定負債		
長期借入金	24,354	23,902
退職給付引当金	53,060	53,102
その他の引当金	1,689	1,408
その他	43,867	46,737
固定負債合計	122,972	125,150
負債合計	604,495	576,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	64,557	64,653
利益剰余金	106,786	121,028
自己株式	1,118	985
株主資本合計	242,943	257,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,755	30,397
繰延ヘッジ損益	158	164
土地再評価差額金	1,927	1,927
為替換算調整勘定	5,721	5,045
その他の包括利益累計額合計	21,802	27,443
新株予約権	342	317
少数株主持分	33,843	34,867
純資産合計	298,932	320,041
負債純資産合計	903,427	896,847

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	372,076	413,866
売上原価	320,288	343,127
売上総利益	51,787	70,738
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	8,735	9,563
賞与引当金繰入額	1,035	1,094
退職給付引当金繰入額	726	751
その他	26,061	27,348
販売費及び一般管理費合計	36,558	38,758
営業利益	15,229	31,979
営業外収益		
受取利息	210	277
受取配当金	567	549
雑収入	610	586
営業外収益合計	1,387	1,413
営業外費用		
支払利息	761	1,119
為替差損	1,965	1,165
持分法による投資損失	21	200
雑支出	333	248
営業外費用合計	3,081	2,733
経常利益	13,535	30,659
特別利益		
固定資産売却益	15	10
投資有価証券売却益	742	14
その他	3	9
特別利益合計	761	34
特別損失		
固定資産除売却損	63	172
その他	46	45
特別損失合計	109	218
税金等調整前四半期純利益	14,186	30,476
法人税、住民税及び事業税	3,153	6,772
法人税等調整額	253	1,427
法人税等合計	2,899	5,344
少数株主損益調整前四半期純利益	11,287	25,131
少数株主利益	1,290	2,316
四半期純利益	9,996	22,815

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,287	25,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,368	4,147
繰延ヘッジ損益	219	323
為替換算調整勘定	3,253	993
持分法適用会社に対する持分相当額	313	895
その他の包括利益合計	6,088	6,359
四半期包括利益	5,198	31,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,848	28,456
少数株主に係る四半期包括利益	350	3,035

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 保証債務

連結会社以外の金融機関等からの借入に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
オートローン	210百万円	207百万円
従業員の住宅資金借入金	3,067	2,956
計	3,278	3,164

2. 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
	1,877百万円	2,017百万円

3. 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、当第1四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	2,597百万円	2,624百万円
支払手形	554百万円	489百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	11,302百万円	11,088百万円
のれんの償却額	8 "	9 "

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	2,852	5	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月21日 定時株主総会	普通株式	8,573	15	平成25年3月31日	平成25年6月24日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 1	合計	調整額 2	四半期連結 損益計算書 計上額 3
	日本	アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	238,801	97,085	335,887	36,188	372,076		372,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,779	410	68,189	143	68,333	68,333	
計	306,580	97,496	404,077	36,332	440,409	68,333	372,076
セグメント利益	11,718	3,882	15,601	556	16,158	928	15,229

- 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米、オセアニア等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額 928百万円にはセグメント間の取引消去及び棚卸資産の調整額他が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 1	合計	調整額 2	四半期連結 損益計算書 計上額 3
	日本	アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	242,695	129,648	372,343	41,522	413,866		413,866
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,275	743	85,019	209	85,228	85,228	
計	326,971	130,392	457,363	41,731	499,095	85,228	413,866
セグメント利益	29,544	7,671	37,216	1,536	38,753	6,773	31,979

- 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米、オセアニア等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額 6,773百万円にはセグメント間の取引消去及び棚卸資産の調整額他が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	17円53銭	39円91銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	9,996	22,815
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	9,996	22,815
普通株式の期中平均株式数(株)	570,409,739	571,707,054
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	17円51銭	39円80銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)		
普通株式増加数(株)	498,865	1,501,455
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年7月31日

日野自動車株式会社  
取締役会 御中

### あらた監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 出口 眞 也

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 達 也

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日野自動車株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日野自動車株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。